

～ All for one, One for all. ～

年若い者も弱り、
 かつ疲れ、壮年の者も
 疲れはてて倒れる。
 しかし主を待ち望む者は
 新たな力を得、
 わしのように翼をはって、
 のぼることができる。
 走っても疲れることなく、
 歩いても弱ることはない。
 イザヤ書

第四〇章三〇～三一節

光 の 家

LIGHT HOUSE WITH THE BLIND

視覚障害者総合福祉施設

東京光の家会報

— 182 号 —

2015 年 8 月 1 日発行



伴走者と一緒に最後まで頑張れ～！ 第16回東京都障害者スポーツ大会 200m走
 (駒沢オリンピック公園陸上競技場)

巻頭言

社会福祉の進展は望めるのか

社会福祉法人東京光の家 理事長 田中亮治

(1) 私は永い間、社会福祉施設
 (視覚障害を持つ方々のための
 施設現場)で働かせて頂いてき
 ました。ただ永くこの仕事につ
 いてきただけで、特別な事など
 何もありません。それでも、自
 分の人生はこの仕事で一杯だつ
 たと言いきれます。永ければ良
 いものではありませんが、だか
 らと言って、私には他の人生は
 ありませんでした。従って、主
 題にあるように、「社会福祉の
 進展は望めるのか」という風
 いかにも大上段にかまえたよう
 に、エラソウな事を書く資格な
 ど何一つ持ち合わせていない人
 間でしかありません。その点ど
 うぞお許し下さい。

それでも、もし「お前の人生
 は何か」と問われたとしたら、
 やはり『社会福祉』と答えるし
 かないのです。これは大それた
 言い訳になるかも知れませんが、
 ただ、永い間視覚障害を持つ方々
 と生活を共にしてきただけの事
 であります。そして私なりにそ
 れらの方々のための施設をつく
 り、みんなと一緒に苦楽を共に

してきただけの事であります。そんな事からして、現在の政治の状況をみて社会福祉の事もこんなににぎにぎしく論議されるようになるというなあと、つい感じてしまうのであります。

でも敢えて申し上げます。私が若い時、福祉の道に飛び込んだ時代と現在の福祉の状況とは大変な違いで、世界がまるで別世界になったかのように、社会福祉の進展はすごいものがあります。だから、私には特別に社会福祉の状況に不平不満など無いのですが、でも、実は社会の他の事物も同じように進展している状況は一杯あるんですね。

(2)

すべての事物が社会全体の変化と共に進化発展していると言えます。それなら、その時代が求める形で、しかもその時代に相応しい形で進化発展しているかと言えは必ずしもそうとは言えないと思います。確かに私がこの世界に入った四〇年〓五〇年前と比べたなら格段の進歩発展を遂げているでしょう。しかし、これは時代そのものの変化

で、すべての物事が受ける時代そのものの進化発展であります。従って私が右に「社会福祉

の進展にはすごいものがあり、特別に社会福祉に関して不平不満はない」と書いたのは、他の事物と比べて社会福祉には問題が無い意味で言っているのではなくありません。他のあらゆる大きな進展を遂げているのではないでしようか。何も社会福祉のみが時代に相応しい形で進展しているのではありません。私共障害者福祉の面で言えば、もともとと制度的に改善してほしい点が澤山あります。この点、当事者そのものとして働いている立場では、不平不満はやはり根強く存在していると言わざるを得ません。

いつの時代でも叫ばれてきた事は、「社会福祉は大切だ」であります。しかし、これまでの永い状況を見るに、これらの言葉は、当に血も涙もない単なる標語化してしまったように思えてならないのです。もしこのような表現が失礼で、ひねくれた

ものだとしたらお許し頂き度いのであります。

(3)

冒頭にも書いたように、私は永い間福祉施設建設とその経営のために働いてきました。しかし、これは同時にこの仕事を与えられ、これによって生かされてきた事をも意味し、社会に対する感謝の気持ちをも十分に持っているつもりです。気障な言い方かも知れませんが、この感謝の気持ちこそ強いつもりで生きてきました。それだけに、一方では福祉事業者当事者として福祉だけが良くなればよいなどとは決して望んでません。が、良くなるようにとは願っているのです。福祉施設についても、真実、社会から信頼されるものにならなければならぬと心からそう願って一生懸命努力しているのです。

このように努力することが、社会全体が倅せになる道だと信じ微力ながら力をつくして生きたく願っています。どうぞご批判・ご教示たまわりますようお願いいたします。

会報五言

一、何が政治の真実か。国を守る真実とは、具体的に如何なる事を指すのか。数か真理か、国民を納得させる理屈か。

一、善き政治とは何か。国民全体を安心させる政治か。今の自民党はどうか。それとも今の野党はどうか。それとも他に何かがあるか。

一、国は何でもって立つか。信なくして国立たず。真理を愛する人無くして国は立たず。他に何かがあるか。

一、何に命を捧げるか。真理のために捧ぐ。利のために捧ぐ。国家や家族のために捧ぐか。他に何かがあるか。

一、人の命は尊いという。だとすればこの尊い命を最善をつくして大切にしなければ。社会福祉も人の命を大切にす大なる道である。

2015年

旭が丘 ふれあい夏祭り

今年も恒例の旭が丘ふれあい夏祭りが七月一八日の土曜日に開催されました。前日より不安な天気で計画を変更しながらの準備となりました。当日も小雨の続く中でしたが、公園での開催のための準備を行い、開始の一八時頃までは小雨が降っていましたが、元気の良い司会や利用者のカラオケで雨雲を吹き飛ばし、その後、空には大きな虹が出るサービス付きの良い天候になりました。外部の方々は豊田離子保存会や佼成太鼓、東豊田婦人会の皆さんの盆踊り、ステージでは地域の小学生の参加があり、多くの方々に盛り上げて頂きました。模擬店では焼きそば、コロッケ等二三種類の食べ物やゲームコーナー等で地域の子供達にも喜ばれました。提灯の明かりや太鼓の音、模擬店



田中理事長の夏祭り開会の挨拶

から漂う美味しそうな香りが祭りの雰囲気盛り上げていました。盛大な行事も、百名以上のボランティアと保護者のご協力、そして地域のご理解があつて実施できていると思います。最後には光バンドの演奏でステージ前は沢山の人が集まり盛大な夏祭りとなりました。

(夏祭り委員長 木戸場 健二)



地域の子供達もたくさん来てくれました



最後はやっぱり盆踊りです！

第5回

光の家オープンハウス

～見えない人のくらし～

光の家に来ませんか

アイマスクをした歩行や卓球、また、ミニ点字教室など、楽しく体験をしていただける企画を用意しています。視覚障害の方の感覚や気持ち、くらし方などを少し理解することができるのではないのでしょうか。

当日、お好きな時間にご来園下さい。



ミニ点字教室

【日時】

平成 27 年 9 月 12 日 (土) 10 時～16 時

※入退場自由

【会場】

東京光の家 地域交流センター1階

【お問い合わせ】

東京光の家 地域貢献活動室

TEL : 042-581-2340

各施設のトピックス

指定障害者支援施設 光の家新生園

群馬県に行ってきました

新生園は六月一六日から一八日まで、「群馬・磯部温泉の旅」に出かけてきました。

今回の旅のメインは「体験」です。共通してこんにゃく作り体験、そしてアイスクリーム作り体験とバター作り体験の選択で、三日間に二つの体験を行いました。こんにゃく作りはこんにゃくの種を成形するのに苦戦する様子が見られましたが、真ん丸だったり、平べったかったり、とても個性豊かに仕上がりました。最終日には上信電鉄に乗りました。下仁田・高崎の一時間の間に車掌のアナウンス体験もできました。この他にさくらんぼ狩りやお切り込み、水沢うどん等、群馬名物を堪能し、旅館では温泉にゆっくりとつかって存分に群馬を堪能した旅となったのではないでしょう

か。

出発前日群馬県は突然の大雨、雷雨に見舞われ、とても心配していましたが、全行程予定通りに楽しむことができました。この旅行が普段訓練に励んでいる利用者の英気を養い、また訓練を頑張る力になってくれたらと思います。

(光の家新生園 訓練課 狩野 麻衣子)



おいしいアイスクリームになぁ〜れ

指定障害者支援施設 光の家栄光園

千葉・茨城への二泊旅行

今年の栄光園の二泊旅行は、六月二五日・二七日と七月二日

（四日の二班に分かれて、茨城県の那珂港と千葉県の銚子へのバス旅行でした。

一日目は、茨城県那珂港の回転寿司店での昼食。新鮮で大きなネタのお寿司は、「おいしかった」と利用者から好評でした。

二日目は、銚子市内を観光しました。ヤマサ醤油工場の見学では、醤油や材料の大豆の香りを感じながら、醤油樽を触ったり、珍しい醤油味のソフトクリームを食べたりしました。次に、銚子電鉄に乗り、昔の電車の揺れを懐かしみ、その後の銚子電鉄名物、濡れ煎餅作り体験では、出来立ての香ばしい煎餅を堪能しました。



マグロってこんなに大きい!!

三日目は、成田山新勝寺の門前に行き、班毎に昼食をとりました。ここまで、海のそばのため、海鮮の食事が多かったこともあり、蕎麦やカツ丼やカレーなど違うものを食べる方が多かったです。

今回の二泊旅行は、ご当地の美味しいものや、色々なお土産を買ったりと、楽しんだ旅行となりました。

(光の家栄光園 就労支援課 主任 萩原 有記)

救護施設 光の家神愛園

焼津一泊旅行

六月二三日～二四日まで静岡県の焼津まで、田中理事長はじめ、利用者二六名、職員一三名の計三九名で行って来ました。

一日目は、伊豆の国市にある『みんなのハワイアンズ』に寄り、昼食にバイキングを楽しみました。たらくく食べた後は地元出身のロコガールズによるハワイアンズショーを見学し、フラダンスの体験をしました。腰を振るのは難しかったですが、手を振りながら身体を動かして踊る事ができました。ホテルは焼津グランドホテルに宿泊し、海の幸を堪能し、露天風呂で旅の疲れを癒しました。二日目は、お茶摘み体験とお茶の葉天ぷらを試食。朝から好天に恵まれ、暑い日差しの中での茶摘みです。「茶摘み」の歌を歌いながら一人ひとり渡された袋の中

があつという間にいっぱいになり、そのお茶の葉を天ぷらにして食べました。「美味しい」と言う人、「ちよつと苦いや」と言う人様々でしたが、初めての経験を楽しみ事が出来ました。今年も田中理事長も参加して下さり、利用者の皆さんも理事長との旅行を満喫していました。

(光の家神愛園 支援課 主任 小坂 鑑)



田中理事長を囲んで茶摘み体験

障害者通所就労施設 光の家就労ホーム

日帰り旅行 ～スカイツリーの旅～

去る六月二三日にスカイツリーの旅と題した日帰りのバス旅行が催されました。

スカイツリーではまるでミニチュアのような街の景色に大興奮したり、ガラス床では地上を見下ろし「落ちたらどうしよう!」とハラハラドキドキの体験をしました。また、周辺の浅草の散策に加え、世界の太鼓を展示している宮本卯之助商店で太鼓に触れる体験をプランに盛り込みました。思い思いのリズムで叩きながら様々な太鼓の音色に酔いしれる一時でした。利用者の中には「家族で二回も行っているから」と消極的な方もいましたが、一緒に働く仲間同士の旅行ということで、その時々で感じたことを共有でき、とても楽しめていました。

旅行や食事の思い出というの

は「どこに行ったか」や「何を食べたか」も大事ですが、「誰とどんな時間を過ごしたか」で大きく変わっていくものであることを改めて感じました。気分のリフレッシュもでき、また仕事に一生懸命取り組むことができそうです。

(光の家就労ホーム 就労支援課 主任 情野 直人)



下見るのがこわいよ～(展望台のガラス張りの床の上で)

平成
27年度

人事院介護等実地体験研修

研修期間…Bコース

五月二五日(月)～二九日(金)四名
Dコース 六月 八日(月)～一二日(金)四名



利用者との交流を通して、充実した研修となりました



研修生の皆さんの今後のご活躍をお祈りしています

東京光の家では毎年、人事院が実施する「介護等実地体験研修」の受け入れを行ってまいす。今年は二コース合わせて八名(厚生労働省・環境省より各二名、総務省・警察庁より各一名)土交通省・警察庁より各一名)が光の家に来園され、各施設の作業や訓練等に参加して頂きました。研修生の皆さんの声をご紹介いたします。「障害者の方々

自立して生活していることに驚いた」「施設には暗くマイナスなイメージを持っていたが、光の家の利用者・職員は明るく毎日元気を頂いた」「利用者個々の才能を発見しそれを表現できる場所が福祉施設であり、光の家であると感じた」「現場をしっかりと理解し、今後の政策に活かすことが重要と思った」「光の家には『光』があると強く感じた」。

中央競馬馬主福祉財団海外研修

研修期間…四月六日(月)～六月四日(木)
研修先国…アメリカ・フィリピン・オーストラリア



サンフランシスコのゴールデンゲートブリッジにて



パーキンス盲学校で、世界中から集まった研修生と一緒に(左から4人目)

約二ヶ月間、海外の視覚障害者施設へ研修に行く機会をいただきました。自立に向けた訓練を行うシカゴの病院、パーキンスブレイラーで有名なボストンのパーキンス盲学校、ニューヨークの盲学校では授業に参加させてもらいました。ヘルシンキでは福祉に手厚い国ならではの設備を見学し、ウィーンでは王立盲学

校に訪問致しました。どの国も利用者が皆、それぞれの自立を目指し努力し生き生きと学び活動されている姿がとても印象的でした。この経験をもとに、利用者の施設での生活をより楽しく安心できるようにアイディアを出していきたいと思っています。
(光の家新生園 支援課 嶋倉 春菜)

第16回東京都障害者スポーツ大会 メダル数

	参加者数	金	銀	銅	計
光の家神愛園	9	7	1	0	8
光の家栄光園	32	16	11	10	37
光の家新生園	62	20	20	21	61
光の家就労ホーム	12	4	1	1	6
合 計	115	47	33	32	112

五月三日(日)、六月六日(土)の二日間にわたり、駒沢オリンピック公園陸上競技場等を会場に東京都障害者スポーツ大会が開催され、今年も光の家の利用者が出場しました。知的障害、身体障害の各部門で練習の成果を発揮し、多くのメダルを獲得することが出来ました。



メダル受賞を胸を張って報告！



メダル取れたよ～♪



遠くにとばすぞ～！



力強くジャンプ！！

折茂冬貴様	宮田容子様	高木啓一様	松田功様	船橋敬様	中西和美様	綾木潔様	CD「愛のハーモニー」	石井みち子様	土屋正和様	城山鶏園 加藤奉文様	玉葱	胡瓜	サニーレタス	京唐菜	水菜	牛もも肉	牛挽肉	ほうじ茶	米	今里裕子様	田丸一雄様	熊谷幸夫様	新宿駅西口広場 イベントコーナー 出展者一同様(東京善意銀行様を通して)	ワイヤレスマイク	セット一式(再掲)	わかめ	くきわかめ	トマト	米	ほうじ茶	牛挽肉	牛もも肉	水菜	京唐菜	サニーレタス	胡瓜	玉葱	卵	さくらんぼ	米	CD「愛のハーモニー」	スイカ	フルーツゼリー	枝豆	ジュース	メロン	カルピスウォーター	米	じゃがいも	一三三kg	三〇kg	九〇本	一〇個	八七本	一〇kg	七五個	一〇kg	五枚	三〇kg	四kg	六〇kg	一・六kg	七〇〇g	一kg	四〇〇g	六〇〇g	五〇〇g	一・五kg	六〇〇g	一八kg	一一kg	五・五kg	二二kg	平成二七年四月一日	七月二日	寄付者名簿
-------	-------	-------	------	------	-------	------	-------------	--------	-------	------------	----	----	--------	-----	----	------	-----	------	---	-------	-------	-------	--------------------------------------	----------	-----------	-----	-------	-----	---	------	-----	------	----	-----	--------	----	----	---	-------	---	-------------	-----	---------	----	------	-----	-----------	---	-------	-------	------	-----	-----	-----	------	-----	------	----	------	-----	------	-------	------	-----	------	------	------	-------	------	------	------	-------	------	-----------	------	-------

光バンド 愛のサウンドフェスティバル

光の家グループホーム新設記念
光の家被災マツサージホーム開設50年記念
愛のサウンドフェスティバル

TOKYO HIKARINOIE
CONCERT 2015

無料

地域の皆さまに支えられて
視覚に障がいがあっても
神様は喜びと希望を与えて下さいました
そして、才能までも……
それは努力によって光り輝いています

2015.9.26(土) 15:00開演
ひの煉瓦ホール(日野市民会館)

司会:高田 敏江(女優) 出演:光バンド PROGRAM:清原平野、齋藤 他

入場整理券 感謝の無料ハガキ

申込先 社会福祉法人東京光の家 住所:〒191-0065 東京都日野市堀が丘1-17-17
TEL:042-581-2340 FAX:042-581-9568 <http://www.hikarinoie.org/> E-mail: hikari-band@hikarinoie.org

日時:平成二七年九月二六日(土)開場一四時・開演一五時
会場:ひの煉瓦ホール(日野市民会館)
東京都日野市神明一―二―
交通:JR中央線日野駅より徒歩一五分
バス:JR中央線日野駅・京王線高幡不動駅から『日野市役所』行き、もしくは『実践女子短大』行きに乗車
入場無料:入場には『感謝の無料ハガキ(入場整理券)』が必要です。
入場ご希望の方は事前にお電話でお申込みください。

司会:高田 敏江(女優)
お問い合わせ先:社会福祉法人東京光の家
電話 〇四二(五八二)二三四〇

日野六小創立五〇周年記念 光バンド演奏会

六月三〇日、光の家からほど近い日野第六小学校の創立五〇周年を記念して光バンドの演奏会が行われました。



全校生徒の前で演奏する光バンド！

小学校での演奏会は、かなり久しぶりであることから不安もありましたが、そこは光バンドー学校からのリクエスト曲も見事にこなし、「一緒に歌いましょう！」の誘い掛けに喜んで、体育館中が歌声であふれる、楽しい演奏会となりました。

第38回東京光の家 チャリティー バザーに 物品提供を

東京光の家のチャリティーバザーに多くの皆様のご協力をお願いいたします。

★期日 一〇月一二日(月)

★会場 体育の日一〇時より
旭が丘東公園
(東京光の家前)

★提供品についての希望

日用品・おもちゃ・文具・雑貨品・食器・食品・衣料品(新品同様のもの)・古本・CD・DVD等

★お断りしているもの

家具・中古の電気製品・布団・雛人形・五月人形・ゴルフセット・スキー等

★提供受付期間

九月末頃まで

※ご連絡頂ければ回収にお伺い致します(多摩地区のみ)。

※尚、当日にお手伝いをしていただけのボランティアの方達を募集しています。

発行 行 〒一九一〇〇六五
東京都日野市旭が丘一―一七―一七
社会福祉法人 東京光の家
電話 〇四二(五八二)二三四〇
FAX 〇四二(五八二)九五六八